



インスピレーションになろう

Weekly Report

2019 / 3.15 Vol.33 2018-2019



国際ロータリー第2670地区

高松西ロータリークラブ

THE ROTARY CLUB OF TAKAMATSU WEST



会長:村上義憲 幹事:磯崎裕騎 会長エレクト:島谷隆 副幹事:植田真治 S.A.A.:低田陽介 創立/1969年4月14日 承認/1969年4月23日 チャーターナイト/1969年11月9日 発行/IT・広報委員会

今週のプログラム	第2409回	3月15日
50周年記念行事準備会		
担当者	プログラム委員会	例会場 JRホテルクレメント高松

先週のプログラム	第2408回	3月8日
50周年記念行事準備会		
担当者	プログラム委員会	例会場 JRホテルクレメント高松



村上会長挨拶



磯崎幹事報告



会場下見で会員は熱心に各自の仕事をチェックしておりました

村上会長挨拶

・今週の週報は10周年の記念誌の内容が出ています。40年前の若々しい頃の、岡田会員、加藤50周年記念委員長や石川会員の写真とコメントの一部が掲載されています。はつらつとしたお写真が少しまぶしく感じられます。10周年の記念事業は、高松市の新庁舎の玄関わきに黒松を寄贈しています。今も立派に市庁舎の玄関わきを飾っています。

10周年記念の逸見委員長のあいさつで5周年を終え、ロータリー活動も少し順調に行くと考えられてたようですが、昭和48年に端を発したオイルショックが短期には解決されず急激な経済の変化に会員の方々も四苦八苦されたようです。そんな中で、会員同士がいたわり合い、励まし合って各自が努力しながら少しでもロータリー的に解決をして行くしか手段はありませんでした。中東の混乱から原油価格の急騰に発展し日本はじめ世界経済に大打撃を与え不況は長期化しました。当初は弱いと思っていたロータリーの努力の積み重ねが、究極では不況を乗り越える最も効果のある手段であったと気が付き始め、やがて困難を乗り越える自身のようなものが芽生え、前向きにやって行けるようになったと書かれてあり、ロータリーの努力が、苦境を乗り越える最善の手段であったというところが、たいへん印象に残りました。

磯崎幹事報告

- ・インターアクト年次大会報告書が来ております。DVDになっておりますので、ご希望の方は事務局にお申し付けください。
- ・マイロータリーの登録推進について
桑原ガバナーの地区目標であるマイロータリーの登録率向上を挙げておられます。
個別にお声がけさせていただきますので、ご協力お願いします。
- ・明日、インターシティミーティングが開催されます。ご参加の方は開式前にご参集ください。また追加で参加される方も歓迎いたします。
日時:2019年3月9日(土)登録開始 11:30 開式12:30
場所:綾歌総合文化会館「アイレックス」
テーマ:「次世代を担う子供たちについて考える」
第1部:シンポジウム「大人の事情・子供の事情」
第2部:公開記念講演「みんな地球に生きる人～次世代を担う子供を育てる」アグネス・チャン氏

ビジター

高松南RC 中村 耕太郎 様

3月15日 今日は何の日	今日生まれの有名人
靴の記念日/世界消費者権利デー/万国博デー 1870年 日本初の靴工場着工 1972年 新幹線新大阪～岡山間開業	1991年 北乃きい 1969年 武豊 1941年 井上堯之 1939年 西部邁 1933年 正司照枝 1927年 関根潤三
誕生花 辛夷(こぶし)、花言葉は“自然の愛”	
誕生石 ダイヤモンド(diamond)、宝石言葉は“清浄無垢”	

手に手つないで

手に手つないで つくる友の輪
輪に輪つないで つくる友垣
手に手輪に輪
ひろがれまわれ 一つ心に
おおロータリアン おおロータリアン

例会場 JRホテルクレメント高松
高松市浜ノ町1番1号
TEL(087)811-1111

例会日:毎週金曜日 12:30～13:30 (第1例会のみ 18:30～19:30)

今週の週報はこちらで見ることが出来ます。(Adobeのアクロバットリーダーが必要です)
<http://www.88club.com/rc/2017pdf/03-15pdf>

事務所
高松市西の丸町10-15
高松ホテル旅館料理協同組合内
TEL(087)851-2661 FAX 851-2662

委員会報告

- ・低田会員 出欠についてご記入ください
- ・久保会員 式典リーフレット作成中 会長挨拶 委員長挨拶 プログラム 出席者リスト 来賓など掲載予定 進行スケジュールについて報告
- ・吉岡会員 台本係より 台本をテーブルに置いてあります。食事後の会場下見に際して参考にしてください
- ・植田副幹事 記念式典のお土産を後ろに置いてあります。チェックをお願いします 地区研修協議会が30日に開催されます。次期委員長さま、よろしくをお願いします。
- ・木内会員
これから式典会場である国際会議場ホール棟6Fの下見に行きます。操作も全てこちらで行いますのでそのつもりで下見をお願いします。

ニコニコBOX

高媛さんの歓送会、大勢のご参加どうもありがとうございました。	松木
妻への誕生日プレゼントありがとうございました。	長尾
昨日帰国しました。	多田
遅刻・早退	2件
合計 5 件	
本日 の 合計	12,000 円
2018-2019 年度 累計	933,500 円

出席報告

出席委員長：長尾和樹

会員数 /	58 名	出席規準数 /	55 名
出席者数 /	32 名	欠席者数 /	23 名
出席率 /	58.18%	ビジター /	1 名
最終出席率 /	2 月 22 日	59.26%	→ 74.07%

例会変更

- 3月14日(木) 観音寺RCは観音寺グランドホテルに変更
- 3月15日(金) さぬきRCは3月9日(土)12:30綾歌総合文化会館アイレックス/IM参加に変更
- 3月19日(水) 坂出RCは3月20日(水)坂出東RCと合同例会に変更
- 3月22日(金) さぬきRCは休会
- 3月26日(火) 高松東RCは休会
- 3月27日(水) 坂出東RCは夜間例会/50周年に向けてに変更
- 3月28日(木) 観音寺RCは観音寺グランドホテルに変更
- 4月 4日(木) 高松グリーンRCは3月30日(土)11:30神明殿/花見家族例会に変更

メイクアップ

- 3月 3日 ワールド大阪ロータリーEクラブ 佐久間
- 3月 6日 高松南RC 近藤 江島 堀井 山崎 香西 伊藤
- 3月 6日 善通寺RC 岡田(和)
- 3月 7日 高松グリーンRC 伊藤 岩本 香西 藤田 泉谷

COUNTDOWN



高松西ロータリークラブ
創立50周年まで

30日

50年を振り返って

20周年記念誌より

20年誌発刊によせて

高松西RC会長 久米 房之助

昭和63年7月1日に始まり、平成元年6月30日に終る1年間、創立20周年の節目に私達高松西ロータリークラブ会員は、心を一つにして20周年記念式典、記念事業に取り組みました。わがクラブの二十年の歩みをこの小冊子にまとめるのは至難の業なれど、その足跡の垣間を見ていただき、ご批判いただければ幸甚に存じます。

次の世代を担う会員、それは貴君です。

新しく入会して来る会員の君にもこの小冊子により、少しでも早く仲間として同化の促進剤になれば、この上ない喜びであります。

ロータリーの綱領は崇高な哲学であり、四つのテストで自己研鑽し、親睦と奉仕の理想を具現することに、金や物だけでない心を—そうです、おもしろい心を育てたいものです。

光陰矢の如しと申します。ロータリーと共に二十年の星霜を歩み、楽しかった事、苦しかった事、やれば出来たじゃないかと喜び合った事、これでいいのかと議論し、青春を取り戻した様な気持になれるこのロータリーとは不思議な力を持っているものですね。

昭和時代は終り平成時代の始まりに、わが高松西ロータリークラブはこれからの十年二十年どの様に進展し活動していくのだろうか。

それは今年度RIAビー会長のテーマであります「ロータリーに活力を—あなたの活力を」でもって、前進あるのみでしょう。

20年誌発刊の言葉

記念事業実行委員長 大林 幸

昭和44年4月に誕生した私達の西ロータリークラブが、今年20周年の節目に当って、全会員並びにご家族のご協力が無事20周年記念式典及び20周年記念行事をどこおりになく有意義に終了したことを心からお慶び申し上げます。

20年誌はクラブの20年の歩みであります。創立以来すばらしいメンバーによって、親睦と奉仕の精神をもとにしてのクラブ運営の歴史でございます。

20年を回顧しての座談会の記事にみられます様に、その時その時で、特徴のある人達よっての発言、運営行為、奉仕活動の連続であります。不幸にして偉大な先輩を亡くしたことは残念至極でございます。しかし先輩の遺されたものを立派に受け継がれて20年の歩みとなっております。

ロータリーの魅力とは何でしょうか。それは親睦であります。奉仕の心を共にする地域社会の夫々の専門職業人を知る機会に恵まれていることでもあります。

20年を契機に新会員の方々も早く、お互い仲よくなって同化して戴きたいと存じます。

20周年の記念事業

1. 新築落成間もない高松市立美術館で二科展を開催
2. 高松市スポーツ少年団に金一封を贈呈
3. 高松市消防局の方へ広報車を寄贈
4. 米山記念奨学会基金として金一封を寄附



次週のプログラム

第2410回

3月22日

50周年記念行事準備会

担当者 プログラム委員会

例会場 J Rホテルクレメント高松